

---

# I 予算編成の概況

---

1. 予算の特徴	2
2. 各会計予算の規模	3
3. 歳入予算（一般会計）	4
4. 歳出予算（一般会計）	6
5. 予算規模（一般会計・特別会計）の 推移	10

# 1

## 予算の特徴

豊かな地域社会の実現に向け、  
区民生活の安心を支えるために  
効果的な事業展開を図る予算



我が国の経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、緩やかな回復に向かうことが期待されるものの、世界経済が大きく変動する中で、景気が下押しされる懸念があります。

こうした中、我が国の借金は1,066兆円にも膨らみ、国民一人あたりは840万円と年々増加の一途をたどっています。さらには、平成29年度の国の税収58兆円の見込みに対して、34兆円の国債を新たに発行するなど、収支のアンバランスが著しいものとなっています。

これは、将来世代への大きな負担となり、これ以上国の財政状況が悪化すると、国民生活に大きな影響を与えることが懸念されます。

一方、千代田区では、18年連続で新規の区債発行を行わないことにより、借金は約12億円、区民一人あたりは2万円程度と年々減少しているなど、極めて健全な財政状況にあります。これは、借金をしない、いわゆる後年度に負担を残さないことに心掛けた財政運営を行い、あわせて、質の高い区民サービスを持続的、安定的に提供するため、不断の内部努力に取り組み、生み出した財源を効果的に配分してきた結果です。

次世代育成や高齢者施策をはじめ区民ニーズを的確に把握し効果的な施策を展開してきたことにより、住みやすい、住みたい自治体と評価され、都心回帰の流れと相まって、千代田区の人口は着実に増加しています。

平成29年度の予算についても、豊かな地域社会の実現に向け、限りある財源や人員を効果的に配分し、住みたいまち、住み続けたいまちと思える自治体として、更なる施策の充実を図ります。

特に、「次世代育成に関する取組み」、「保健福祉に関する取組み」、「危機管理に関する取組み」、そして「東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした取組み」という四つの項目を昨年度に引き続き重点項目として定め、住民に最も近い基礎的自治体としての重要な役割を果たしていく観点から、効果的な事業展開を図るための予算としました。

## 2

### 各会計予算の規模

- 平成29年度の全会計の予算規模は、668億16百万円、前年度対比△12億34百万円、△1.8%の減となりました。
- 一般会計は、545億99百万円、前年度対比△12億59百万円、△2.3%の減となり、区民一人あたりの予算額は91万3千円(※)となりました。
- 国民健康保険事業会計は、60億91百万円、前年度対比△13百万円、△0.2%の減となりました。
- 介護保険特別会計は、45億38百万円、前年度対比△12百万円、△0.3%の減となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、15億87百万円、前年度対比50百万円、3.2%の増となりました。

(※)平成29年度一般会計予算額を平成29年1月1日現在の住民基本台帳人口59,788人で除して算出した額です。(千円未満は四捨五入しています。)

#### 各会計予算の編成状況

(単位：百万円)

会 計 名	平成29年度	平成28年度	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	54,599	55,858	△ 1,259	△ 2.3%
国民健康保険事業会計	6,091	6,104	△ 13	△ 0.2%
介護保険特別会計	4,538	4,551	△ 12	△ 0.3%
後期高齢者医療特別会計	1,587	1,538	50	3.2%
全 会 計 合 計	66,816	68,050	△ 1,234	△ 1.8%

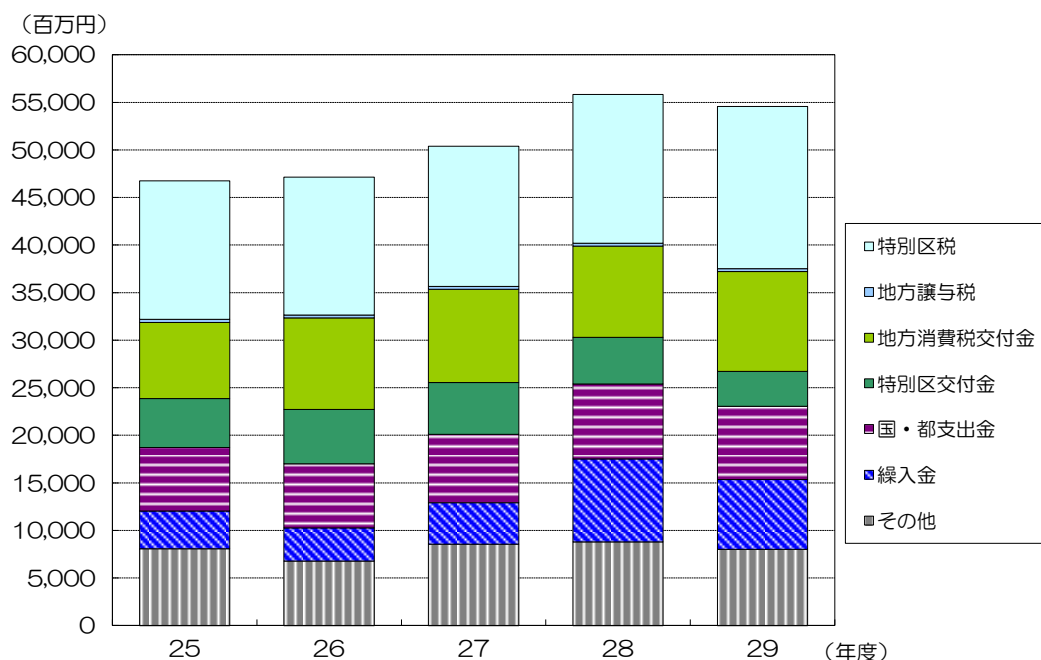
※千円単位で計算し、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

# 3

## 歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比 14 億 10 百万円、9.0%の増となりました。このうち特別区民税は、納税義務者数の増などにより、前年度対比 13 億 74 百万円、11.7%の増、軽自動車税は、登録台数の増などにより、前年度対比 2 百万円、8.4%の増、特別区たばこ税は、前年度対比 36 百万円、0.9%の増、入湯税は、前年度対比△3 百万円、△56.9%の減となりました。
- 利子割交付金は、市場金利の低下などにより、前年度対比△1 億円、△66.7%の減となりました。
- 地方消費税交付金は、前年度対比 9 億円、9.4%の増となりました。なお、平成 26 年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用してまいります。
- 特別区交付金は、特別区民税の増による基準財政収入額の増などにより、前年度対比△12 億 16 百万円、△24.8%の減となりました。
- 分担金及び負担金は、「橋梁補修事業費負担金」1 億 42 百万円の増などにより、前年度対比 1 億 81 百万円、34.9%の増となりました。
- 国庫支出金は、「保育従事職員宿舍借り上げ支援事業補助金」72 百万円、「私立保育園保育実施運営費」66 百万円の増などがあるものの、「社会資本整備総合交付金」△3 億 36 百万円の減などにより、前年度対比△1 億 51 百万円、△3.0%の減となりました。
- 財産収入は、「旧七生自然学園売却」△7 億 24 百万円の減などにより、前年度対比△8 億 46 百万円、△76.3%の減となりました。
- 繰入金は、「社会資本等整備基金繰入金」△15 億 8 百万円の減などにより、前年度対比△14 億 4 百万円、△16.1%の減となりました。

歳入予算額の推移



## 歳入予算一覧表

区 分 科 目	平成29年度予算額		平成28年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 特 別 区 税	17,049,883	31.2	15,640,207	28.0	1,409,676	9.0
特別区民税	13,110,429	24.0	11,736,111	21.0	1,374,318	11.7
軽自動車税	28,102	0.1	25,916	0.0	2,186	8.4
特別区たばこ税	3,909,001	7.2	3,872,730	6.9	36,271	0.9
入湯税	2,351	0.0	5,450	0.0	△3,099	△56.9
2 地 方 譲 与 税	300,000	0.5	300,000	0.5	0	0.0
3 利 子 割 交 付 金	50,000	0.1	150,000	0.3	△100,000	△66.7
4 配 当 割 交 付 金	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	150,000	0.3	150,000	0.3	0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,500,000	19.2	9,600,000	17.2	900,000	9.4
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	120,000	0.2	120,000	0.2	0	0.0
8 地 方 特 例 交 付 金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
9 特 別 区 交 付 金	3,692,312	6.8	4,908,014	8.8	△1,215,702	△24.8
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000	0.0	25,000	0.0	0	0.0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	698,542	1.3	517,725	0.9	180,817	34.9
12 使 用 料 及 び 手 数 料	4,981,813	9.1	4,914,692	8.8	67,121	1.4
13 国 庫 支 出 金	4,828,540	8.8	4,979,065	8.9	△150,525	△3.0
14 都 支 出 金	2,853,244	5.2	2,880,987	5.2	△27,743	△1.0
15 財 産 収 入	262,646	0.5	1,108,552	2.0	△845,906	△76.3
16 寄 附 金	42,763	0.1	40,430	0.1	2,333	5.8
17 繰 入 金	7,340,479	13.4	8,744,256	15.7	△1,403,777	△16.1
18 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
19 諸 収 入	1,395,917	2.6	1,471,171	2.6	△75,254	△5.1
歳 入 合 計	54,599,139	100.0	55,858,099	100.0	△1,258,960	△2.3

# 4

## 歳出予算（一般会計）

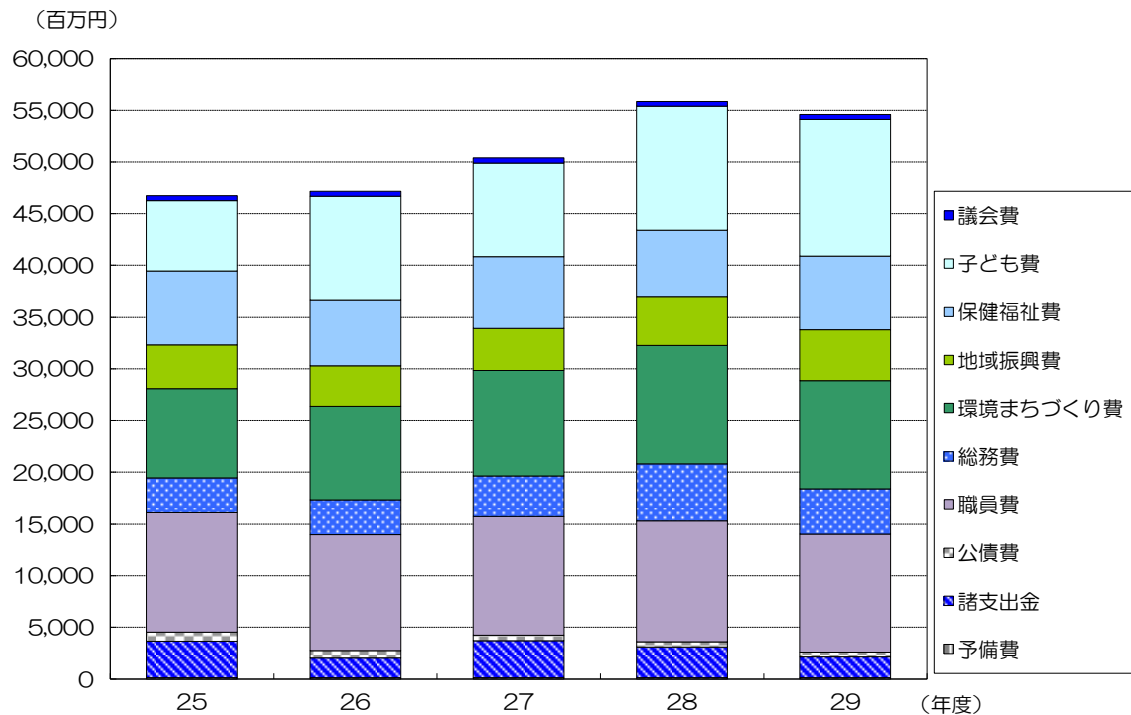
### （1）目的別歳出

- 議会費は、「議員共済年金公費負担金」△2百万円の減などがあるものの、「議会運営システムの整備」24百万円の増などにより、前年度対比23百万円、5.0%の増となりました。
- 子ども費は、「私立保育所等運営補助」6億72百万円、「私立保育所等整備補助」2億18百万円、「認証保育所等運営補助」1億90百万円の増などにより、前年度対比12億16百万円、10.1%の増となりました。
- 保健福祉費は、「（仮称）二番町高齢者施設の整備」6億49百万円の増などにより、前年度対比6億62百万円、10.3%の増となりました。
- 地域振興費は、「（仮称）外神田一丁目公共施設整備」3億20百万円の増などにより、前年度対比2億73百万円、5.8%の増となりました。
- 環境まちづくり費は、「（仮称）区立麴町仮住宅の整備」4億54百万円、「橋梁の整備」4億9百万円、「市街地再開発事業の推進」4億円の増などがあるものの、「（仮称）区営東松下町住宅の建設」△27億30百万円の減などにより、前年度対比△9億82百万円、△8.6%の減となりました。
- 総務費は、「全庁LANの運営」4億13百万円の増などがあるものの、「公共用地購入費」△9億32百万円、「区有施設の天井・昇降機耐震化工事」△5億45百万円の減などにより、前年度対比△11億53百万円、△21.0%の減となりました。
- 職員費は、人事委員会勧告による勤勉手当44百万円の増などがあるものの、定年退職者数の減による退職手当△2億81百万円の減などにより、前年度対比△2億67百万円、△2.3%の減となりました。
- 公債費は、「特別区債元金償還金」△1億31百万円の減などにより、前年度対比△1億43百万円、△27.3%の減となりました。
- 諸支出金は、「社会資本等整備基金積立金」△7億65百万円、「国民健康保険事業会計繰出金」△64百万円の減などにより、前年度対比△8億88百万円、△30.3%の減となりました。

## 歳出予算一覧表（目的別）

科目	区分	平成29年度予算額		平成28年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
		金額	構成比	金額	構成比		
		千円	%	千円	%	千円	%
1	議会費	483,854	0.9	460,967	0.8	22,887	5.0
2	子ども費	13,208,868	24.2	11,992,745	21.5	1,216,123	10.1
3	保健福祉費	7,095,923	13.0	6,434,145	11.5	661,778	10.3
4	地域振興費	4,954,468	9.1	4,681,085	8.4	273,383	5.8
5	環境まちづくり費	10,476,906	19.2	11,458,725	20.5	△981,819	△8.6
6	総務費	4,345,030	8.0	5,498,264	9.8	△1,153,234	△21.0
7	職員費	11,464,119	21.0	11,731,615	21.0	△267,496	△2.3
8	公債費	379,071	0.7	521,773	0.9	△142,702	△27.3
9	諸支出金	2,040,900	3.7	2,928,780	5.2	△887,880	△30.3
10	予備費	150,000	0.3	150,000	0.3	0	0.0
歳出合計		54,599,139	100.0	55,858,099	100.0	△1,258,960	△2.3

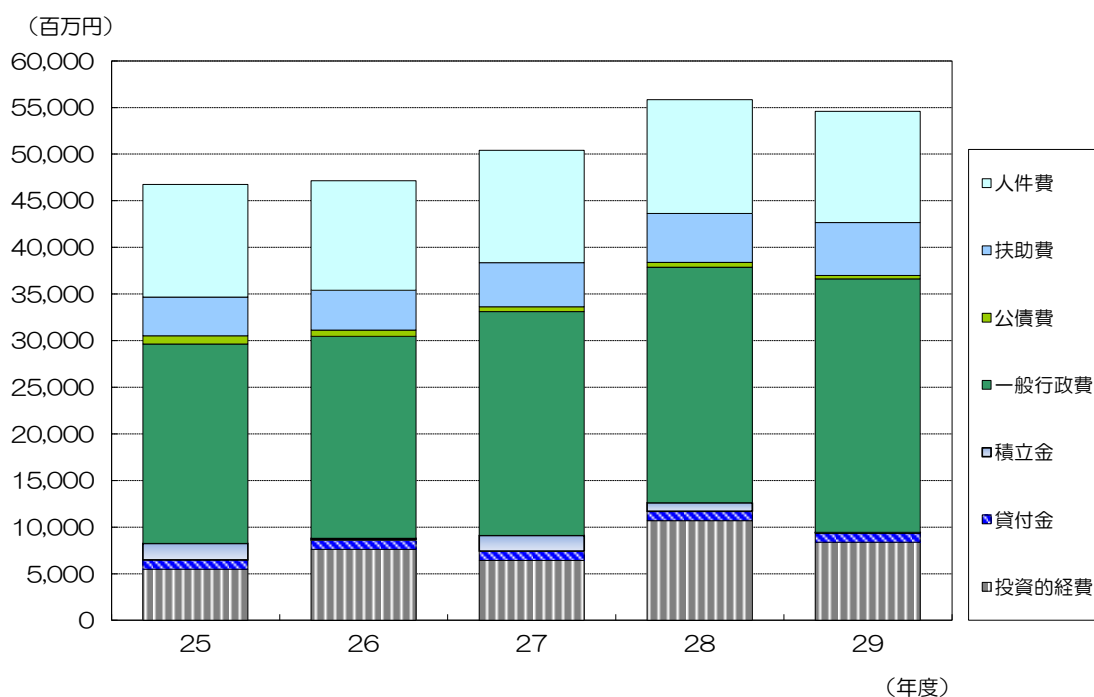
## 歳出予算（目的別）の推移



## (2) 性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比△22 百万円、△0.1%の減となりました。
- そのうち人件費は、人事委員会勧告による勤勉手当 44 百万円の増などがあるものの、定年退職者数の減による退職手当△2 億 81 百万円の減などにより、前年度対比△2 億 97 百万円、△2.4%の減となりました。
- 扶助費は、「私立保育所等運営補助」2 億 45 百万円、「障害福祉サービス」88 百万円の増などにより、前年度対比 4 億 18 百万円、8.0%の増となりました。
- 公債費は、「特別区債元金償還金」△1 億 31 百万円の減などにより、前年度対比△1 億 43 百万円、△27.3%の減となりました。
- 一般行政費は、前年度対比 19 億 30 百万円、7.6%の増となりました。
- そのうち物件費は、「全庁LANの運営」4 億 3 百万円、「非常災害警戒態勢」75 百万円、「文化財サインの更新」55 百万円の増などにより、前年度対比 7 億 70 百万円、5.3%の増となりました。
- 補助費等は、「(仮称)二番町高齢者施設の整備」6 億 49 百万円、「私立保育所等運営補助」4 億 27 百万円の増などにより、前年度対比 11 億 46 百万円、14.4%の増となりました。
- 繰出金は、「後期高齢者医療特別会計繰出金」7 百万円の増などがあるものの、「国民健康保険事業会計繰出金」△64 百万円の減などにより、前年度対比△41 百万円、△2.0%の減となりました。
- 積立金は、「社会資本等整備基金積立金」△7 億 65 百万円、「財政調整基金積立金」△44 百万円の減などにより、前年度対比△8 億 47 百万円、△93.3%の減となりました。
- 投資的経費は、「(仮称)区立麹町仮住宅の整備」5 億 22 百万円、「(仮称)外神田一丁目公共施設整備」3 億 19 百万円の増などがあるものの、「(仮称)区営東松下町住宅の建設」△27 億 27 百万円の減などにより、前年度対比△23 億 20 百万円、△21.7%の減となりました。

歳出予算(性質別)の推移



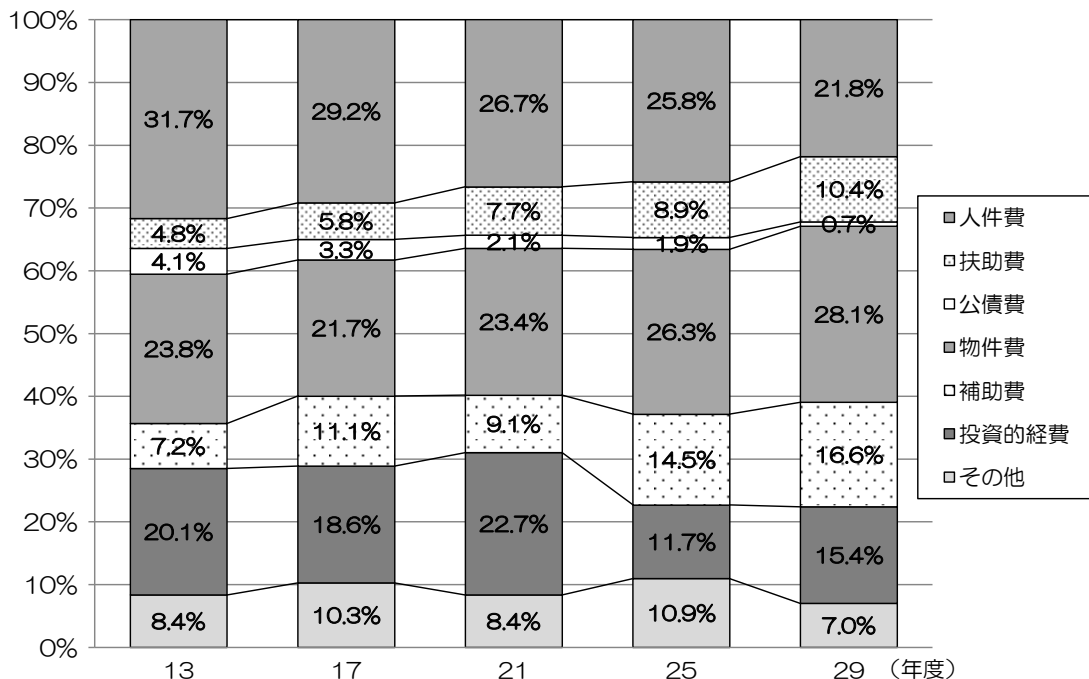


### 歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	平成29年度予算額		平成28年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
義務的経費	17,970,575	32.9	17,992,780	32.2	△22,205	△0.1
人件費	11,927,950	21.8	12,225,389	21.9	△297,439	△2.4
扶助費	5,663,554	10.4	5,245,618	9.4	417,936	8.0
公債費	379,071	0.7	521,773	0.9	△142,702	△27.3
一般行政費	27,174,286	49.8	25,244,333	45.2	1,929,953	7.6
物件費	15,324,001	28.1	14,553,636	26.1	770,365	5.3
補助費等	9,090,579	16.6	7,944,934	14.2	1,145,645	14.4
繰出金	1,980,111	3.6	2,021,197	3.6	△41,086	△2.0
その他	779,595	1.4	724,566	1.3	55,029	7.6
積立金	60,789	0.1	907,583	1.6	△846,794	△93.3
貸付金	1,003,575	1.8	1,003,575	1.8	0	0.0
投資的経費	8,389,914	15.4	10,709,828	19.2	△2,319,914	△21.7
歳出合計	54,599,139	100.0	55,858,099	100.0	△1,258,960	△2.3

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

### 歳出予算（性質別）構成比の推移



※「その他」は、繰出金、維持補修費、積立金、貸付金、予備費です。

## 5

## 予算規模（一般会計・特別会計）の推移

各会計当初予算額の年度別推移は、下表のとおりです。

（単位：百万円）

年 度	29	28	27	26	25
一 般 会 計	54,599	55,858	50,411	47,169	46,755
国民健康保険事業会計	6,091	6,104	5,982	5,117	5,097
介護保険特別会計	4,538	4,551	4,363	4,127	3,868
後期高齢者医療特別会計	1,587	1,538	1,533	1,454	1,443
老人保健特別会計	—	—	—	—	—
合 計	66,816	68,050	62,289	57,867	57,163
対前年度伸び率	△1.8%	9.2%	7.6%	1.2%	1.2%
年 度	24	23	22	21	20
一 般 会 計	46,250	48,918	44,433	48,565	44,623
国民健康保険事業会計	5,001	4,898	4,392	4,649	4,353
介護保険特別会計	3,671	3,386	3,404	3,240	3,159
後期高齢者医療特別会計	1,551	1,444	1,451	1,271	1,259
老人保健特別会計	—	—	40	49	501
合 計	56,472	58,646	53,720	57,774	53,896
対前年度伸び率	△3.7%	9.2%	△7.0%	7.2%	△2.4%

※千円単位で計算し、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

※老人保健特別会計は、老人保健医療制度の終了により、平成22年度をもって廃止となりました。

※平成24年度予算は、同時補正予算を含む数値です。